



いっなっつ!りぽーと
山頂は凍える寒さ
屏風山山開き祈願祭

4月7日

小里城跡もみじ植樹 4月13日

4月初旬は暖かな日が続きましたが、前日の雨と朝からのどんより雲の中、元気に17人が出発!

屏風山の登山道はぬかるみもなく順調に登り、山頂から遙か向こうに浮かぶ名古屋のツインタワーを見ることができました。風の強さと気温4度の寒さの中、登山者の安全を願って祈願祭を執り行いました。



御殿場跡に2メートル程のもみじの苗を30本!苗を両手に抱えて何度も往復して運び、植えました。



今年の秋には真っ赤に染まる予定です。お楽しみに!

小里城跡祈願祭 4月14日

御殿場付近では満開の八重桜のアーチをくぐり、急な山道を約30分、汗をかきながら頂上へ。曇り空でしたが、視界は十分!稲津の町を見下ろしてとてもすがすがしく、登山の苦しさを忘れてしまいました。小里城山神社では祈願祭を執り行いました。



下山途中の御殿場で期待していたカモシカもお出まし!体長70cm程の子どもで丸々としてかわいらしかったです。



4月9日 臨時区長会

市長さんから区長さんに瑞浪市の現状・当初予算の概要など説明会を開催しました。



今年度は過去最大予算となり[瑞浪北中学校施設整備事業]の他稲津地区では[稲津幼稚園大規模改修事業]「畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業」等となっています。稲津幼稚園改修工事は今年10月に完了予定です。工事中は園児の皆さんにご迷惑をおかけしていますが、新しい園舎を楽しみにしててください。

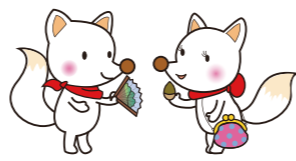


また、東美濃のPRもぜひ進めていきたいと考えています。と話してみました。

第11回 稲津まちづくり
推進協議会通常総会
を開催しました。 4月25日

29年度報告と30年度計画の承認を得ました。区長会と緊密な連携のもと、関連団体との計画に基づき、「町民参加の輪の拡大」「楽しさあふれる公民館活動」など各種事業を進めます。

ii-nuts!!



いなっつて、いいなっつ!!

稲津コミュニティセンター 係長 転入ごあいさつ

和田慶一郎さん(神戸)

4月の人事異動により、稲津コミュニティセンターで勤務することになりました和田と申します。ここでの勤務は初めてですが、自然と人情豊かな稲津町は私の育ったまちであるとともに、今を暮らしているまちでもあり、愛する地元で働けるとは良い機会をいただいたものと光栄に思っています。

これまでも市役所の職員として、一住民として稲津の皆さんと関わらせていただきましたが、**3** 今後はもっと深く、さらに親しく、稲津の皆さんのお力になれるよう、努力してまいります。どうかよろしくお願いたします。



ii-nuts!!ギャラリー 季節のロビー展示開催中

~5月の節句~

菖蒲湯に入ると1年風邪をひかないと言われていますが、皆さんは入られましたか?ほんのりいい香りがしますよね。子どもの頃は玄関の軒先に蓬と共に2束差してあり、5月だなあと思ったものです。



お風呂や屋根ではありませんが5月らしさを感じていただけたでしょうか。

短期講座 お絵かきマグネット

マグネットシートに好きな絵を描いて、パパやママにプレゼントしちゃおう!シートは車に貼れます。後ろの車も安全運転になってくれるかも!



期 日: 5月24日(木)
時 間: 午後3時~4時
場 所: 稲津公民館 図書室
対 象: 中学生以下
定 員: 15名
参加費: 100円



その他: カラー油性マジックで描きます。汚れてもいい服装でお越しください。
2年生以下の小さいお子さんは保護者同伴でお願いします。

5月の稲津さん

初々しくも 勇ましく! 消防団新人4名



和田 幹大さん 山の田1号 (22歳)



鎌倉 有志さん 五郷 (21歳)



工藤 兵悟さん 大牧 (19歳)



橋本 和弥さん 須の宮 (19歳)

瑞浪市消防団第四分団に4人の新人有志が入団されました。毎週月水金の夜、中学校のグラウンドで訓練をされています。



「先輩後輩の縦のつながりや、同期との横のつながりも出来て楽しいよ」と先輩と和気あいあいとしゃべる中にも、訓練中はしっかり時間まで緊張して励む4人の勇士の姿が輝いていました。まだまだ団員募集中です!

もったいないから始まった『リエントリー』

学用品リエントリー運営委員会では「要らなくなったけど、まだまだ使ってもらえる。もったいないな」と思われる学用品を無償でいただき、小・中学校の参観日に展示し必要な方に無償で使っていただく活動を10年ほど前から行っています。ご家庭で眠っている学用品があれば参観日の展示会場、公民館にご持参ください。

人 口	3月1日現在		4月1日現在		増減
	男	女	男	女	
	2,192 人	2,271 人	2,168 人	2,255 人	-24
	計	4,463 人	計	4,423 人	-40
	世帯数	1,693 世帯	世帯数	1,677 世帯	-16

	不燃ごみ	
	5月16日	5月25日
小 里	6月14日	6月26日
萩 原	5月15日	5月24日
	6月13日	6月25日

狂俳は 世界一短い 文芸である。

今から二〇〇年以上前の江戸時代に岐阜で生まれた狂俳は、十二文字と短く作りやすく、機知に富んだ明るい笑いなどが受け、農民らの間に広まった。

狂俳には必ず『題』があり、この題に向かつて十二文字の句を作る。題は五音字と定められ、五・七・五とよんでいたが、今は字数の制限はなくなった。下句は七・五でも五・七でもよい。狂俳は俳句的な風雅、川柳を思わせる寸鉄人を刺す風刺、おかし味など世情、人情のすべてを対象に詠み込む。この稲津町でも二〇〇年近い歴史があるといわれ、稲荷神社境内において大正年間より二十二年夜様などのお祭り、ユーマアタツブりの挿絵と七・五の句が書かれた狂俳灯籠が飾られ、浴衣がけの村人を大いに楽しませてくれたものです。

この伝統ある狂俳を守り、広めることが稲津公民館の使命でもあります。今年のお題を選んで七月に募集します。皆さんの奮ってのご投稿をお待ちしています。

狂俳募集にご投稿いただいた作品をご紹介します。

お題 『あんじゃないあ』

そういうあなた また落ちる

つり橋渡る ヨッパライ

まだまだ元気 世話をす